

農業委員会事務局長目標

● 農業委員会事務局長 小寺 勉(こでら つとむ)



● 農業委員会事務局の仕事

農業委員会は農業者の代表機関として、農地権利移動・転用に関する事務、優良農地の確保、遊休農地の解消対策、農業者年金加入者の推進などを主な仕事にしています。

● 農業委員会事務局の平成29年度の目標

農業委員会の目標は、「農業委員会等に関する法律」の改正により農業委員会の組織改編を行います。また、農地法の厳正・適正な運用に基づき、公正な農地行政の遂行に努め、優良農地の確保と有効利用、農地の利用集積、意欲ある担い手の育成・確保などを通じ地域農業の振興などを図っていきます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の数値目標	年度末の目標達成度合
1	農業委員会の改編	農業委員会組織の制度改革が法制化され、新組織制度への移行に向け、遺漏の無いように事務を進めます。	農業委員及び農地利用最適化推進委員の選任 (7月下旬)	6月議会において農業委員17人の同意がなされた。また農業委員会は農地利用最適化推進委員12人を任命しました。
2	遊休農地の発生防止と解消	遊休農地現地調査を行い、その結果をもとに対象所有者に対し農地の利用意向調査、是正指導及び耕作再開を促します。併せて、当該農地の貸借・売買等を斡旋することにより、遊休農地の解消を図ります。	遊休農地未是正面積 対前年度比5%減 (88,250㎡)	131,110㎡
3	農地サポート事業の推進	「所沢市農地サポート事業」により、遊休農地及び遊休化するおそれのある農地を有効活用するため、貸借・売買等の斡旋を積極的に推進します。	農地の流動化面積 20,000㎡	58,757㎡